**総看　第二看護学科　Q＆A**

Q１　クラスの雰囲気を教えて下さい

A．年齢が10代～30・40・50代と幅広く、多様な背景と価値観の仲間と学びあうことができます。

Q２　社会人経験者の割合はどのくらいですか

　A．クラスの1～2割程度です。午後から学ぶ昼間定時制なので、学業と仕事・家庭を両立している仲間が大勢います。

Q４　1年生で、何を学びますか

Q３　医療機関に勤務している学生はどのくらいいますか

A．クラスに数名程度です。看護助手や介護職として勤務しています。学生の多くは、コンビニストアや飲食店でアルバイトしています。４年次は就活と実習の両立のため学業に専念する学生もいます。

A．1年生は、基礎分野と解剖学・生理学・基礎看護学を中心に学びます。

Q６　学業にかかる費用はどれくらいですか。

Q５　　臨地実習について教えて下さい

A．臨地実習は、2年生の夏から始まります。県立中央病院、金沢大学附属病院を初めとして、病院・老人保健施設・特別養護老人ホーム・保育園・訪問看護ステーション・デイケアセンターなど多くの施設で学んでいます。

　卒業後は、ほとんどの学生が就職し、様々な医療機関で活躍しています

A．テキスト、ユニフォーム、検診、予防接種など、約70万円かかります。また、実習施設までの通学などの費用も自己負担です。

臨床経験も豊富な先生方に丁寧に指導してもらえます。実習の時に、とても役立つ助言がもらえます。

**在校生の声**

年齢層が幅広いため、様々な知識を共有できます。



授業を教えてくれる先生が、大学の先生や病院で働く看護師、医師なので、最新の技術・看護を学べます。

**問題1の答え：②**

熱中症対策に適した飲み物は、塩分を適度に含んだ飲み物です。

**総看　第三看護学科　Q＆A**

Q１ 第三看護学科はどの様な学科ですか。

Q２　実習の時も半日実習ですか。

A　授業の時は水曜日以外半日登校ですが、臨地実習の時は一日実習となります。臨地実習は2年生の1月、3年生の5月～12月にあります。県立中央病院をはじめとして、多くの施設で学んでいます。

A　第三看護学科は、准看護師として働きながら通学できる県内唯一の准看護師から看護師になる定時制の進学コースです。

Q４　男子学生の割合はどのくらいですか。

Q３　学業と仕事との両立が難しそうですが・・・

A　多くの学生が准看護師として働いており、午前中や週末に仕事をし、学業と仕事・家庭を両立しながら努力しています。一生懸命勉学に励み、学生同士お互いに刺激を受け合っています。

A　今年度の男子学生は1～2割程度です。

Q６　卒業後の就職について教えてください。

A 約5～7割の学生が、准看護師として勤務している病院にそのまま就職しています。新しい医療機関に就職する学生もいます。

Q５　仕事をしているので職場から学校に行きたいのですが、車で通学できますか。

A 基本的には公共交通機関での通学になります。仕事の都合上、公共交通機関では授業に間に合わない場合は車での通学も可能です。駐車場は、自分で確保してもらっています。

実習では看護過程を展開し、記録の量も多く大変ですが、とても勉強になり、知識が増えて、職場でも活かすことができます。



看護師になり、より深い知識を得てスキルアップをしたいと思い進学しました。

**在校生の声**

職場には学生であることを理解してもらい、シフトの調整をして勉強時間を確保できるようにしています。

**問題２の答え：①**

看護の日とは、毎年5月12日の国際ナースデーの、日本で制定された記念日としての名称です。フローレンス・ナイチンゲールの誕生日に制定されました。

**総看　准看護学科　Q＆A**

Q1　どのような年代の人が学んでいますか？

Q2 働きながら学校に通っている学生はいますか

A　2年間で准看護師の資格が取得できる全日制の学科で、朝から夕方まで授業・実習があるので、働いている学生は少ないです。

少数の学生が、土日にアルバイトしている程度です。

A年齢が10～50代と幅広い

年齢層の生徒たちが学んでいます。

Q3 授業や実習はどのような雰囲気ですか？

Q4　他の学科の学生と交流する機会はありますか

A 授業は、学内の教員だけではなく、いろいろな病院から講師の先生が来て、臨床現場のことを学べます。

また、 1年生の夏頃から学内での授業と平行して、市内の病院での臨地実習に行き、臨床指導者・教員の細やかな指導を受けながら看護の現場をリアルに学んでいます。

A 委員会活動は他学科の学生と一緒に活動しています。

また、学生同士の交流会の機会も設けています。

Q5卒業後の進路は、どうですか？

A卒業後は、病院や施設に就職しますが、さらに看護師を目指して進学する学生も多いです。

実習では、体を動かせない患者さんの体を拭いたり、足を洗うなどをし、患者さんに感謝されました。看護のやりがいを感じています。

祖母が入院したことをきっかけに准看護師を目指しました。最初はクラスの年代幅が広く、なじめるか不安でしたが、学校生活を通し、クラスメートと距離が縮まりました。



**在校生の声**

**石川県立総合看護専門学校**

〒920-8201　　金沢市鞍月東2-1

【TEL】(076)238-5877　　【FAX】076-238-5879

E-mail iskangos@pref.ishikawa.lg.jp

URL https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kango/

 　　　　ぜひ、ホームページもご覧ください。